

2026年2月17日

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～在宅医療の高度化を通じ、心不全医療を支える新たな取り組みを推進します～
イノベーションファンド 25Next による
A-wave 株式会社への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（社長 入江 努）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 阪口 広一）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2025年12月12日付で、A-wave 株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役 棚田 浩禎）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が掲げた「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

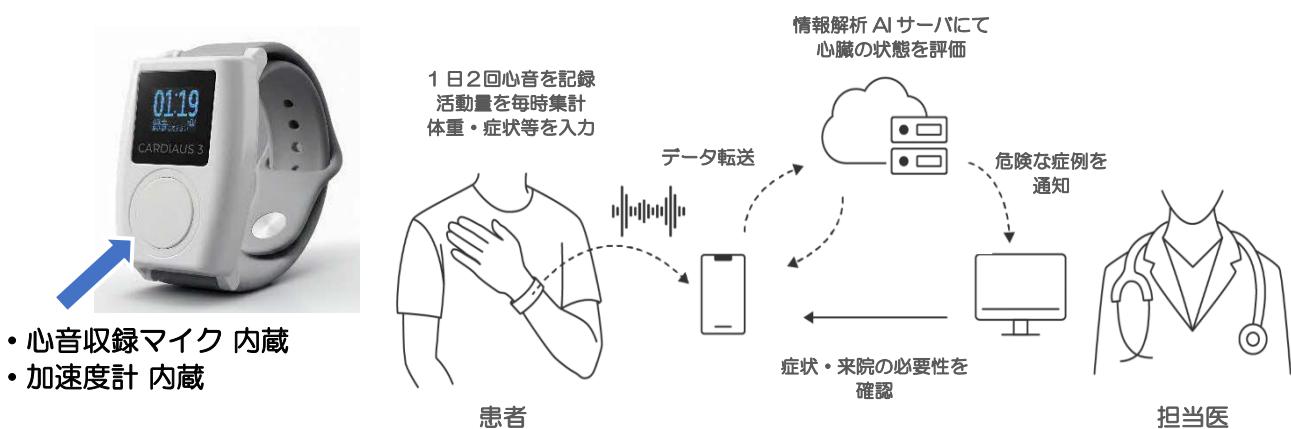
A-wave 株式会社は、大阪大学心臓血管外科の医師である棚田浩禎氏が立ち上げた医療機器スタートアップで、慢性心不全患者を取り巻く医療・在宅療養の課題に着目し、専門医の診断技術に基づいた在宅モニタリングシステム及びデバイスの開発に取り組んでいます。

慢性心不全は、国内で約 120 万人の患者が存在し、退院後 1 年以内に約 40% の患者が再入院するとされる疾患です。再入院を繰り返すことは、患者の生活の質（QOL）を大きく低下させるだけでなく、医療従事者の負担増加や医療費の増大といった社会課題にもつながっています。

同社が開発するデバイスは、医療機関内で把握してきた生体情報を日常生活の中で継続的に取得することを目指しており、当該デバイスを通して在宅における患者状態の把握に関する新たな医療モニタリングシステムの確立に取り組んでいます。現在は、医療機器としての実用化を見据え、臨床的評価を行うための治験を開始予定であり、将来的には医療機関での診療において活用され、患者が日常生活の中で利用できる医療機器になることを目指しています。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs③「すべての人に健康と福祉を」および⑨「産業と技術革新の基盤をつくろう」の実現に貢献する A-wave 株式会社を支援いたします。

【A-wave 株式会社が開発する、慢性心不全患者の在宅生体情報を取得する腕時計型デバイス】



(出典：A-wave 株式会社 提供資料)

【投資先概要】

社名	A-wave 株式会社
代表取締役	榎田 浩禎（まだ ひろただ）
所在地	大阪府大阪市北区角田町 8-47 阪急グランドビル 26 階 FUTRWORKS
設立	2023 年 5 月 31 日
事業内容	慢性心不全患者向け在宅モニタリング医療機器の開発・製造・販売
URL	https://awave.co.jp/
ミッション・ビジョン	在宅医療を通じて心不全患者の再入院を減らし、健康寿命の延伸に貢献
SDGs の実現	 

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25Next)
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組合員(LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、 大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、 サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、 株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、 阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、 株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、 ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が掲げた「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」 に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023 年 5 月 30 日
存続期間	10 年 (最大 3 年まで延長可)
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023 年 5 月 30 日付『「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を通じた連携に関する協定書』を締結)